

第21回 近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議

日時：2026年1月29日（木）

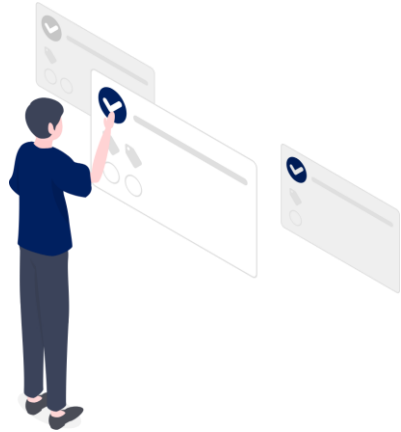
13時～16時40分（終了予定：12時30分受付開始）

場所：場所：大阪大学中之島センター10F

佐治敬三メモリアルホール（ホール3・4）

開催方法：会場開催のみ

主催：経済産業省近畿経済産業局／環境省近畿地方環境事務所



1 目的及び設置

地域におけるエネルギー・温暖化対策に関する**情報交換・共有**や、エネルギー需給構造に関する**実態把握**等を図り、地方公共団体をはじめ地域の地球温暖化対策に関する**自主的な取組を促進**するため、近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

2 活動内容

推進会議においては、以下の活動を行う。

- (1) 関係者間の**情報交換・共有・課題の洗い出し**
- (2) 客観的な**実態把握（基礎となるデータの提供）**
- (3) 地域の地球温暖化対策に係る**計画・プロジェクト等の策定・実現化支援**

1 つながりをつくること

- エネルギーや温暖化対策といった共通のテーマでの意見交換を通じて**参加者同士のつながりをつくる**
その先には、つながりをもとに**参加者同士が連携した新たな取組が展開されることが期待**される。



2 お仕事でのヒントを得ていただくこと

- 構成機関からの情報提供やワークショップでのコミュニケーションなどを通じて参加者それぞれの**普段のお仕事のでの取組や考え方のヒントを得ていただく**。



I.開会：1300～1315（15分）

主催者挨拶 経済産業省近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 鈴木 浄博
議長挨拶 大阪大学大学院工学研究科 教授 原 圭史郎 氏
イントロダクション

II. 最近のエネルギー・温暖化対策の動向について：1315～1355（40分）

1. 最近のエネルギー政策を巡る動向について

資源エネルギー庁 長官官房総務課調査広報室 室長補佐 荒井 将司

2. 地域脱炭素に係る現状

環境省 大臣官房 地域脱炭素政策調整担当参事官室 参事官補佐 服部 弘

III. 構成機関からの情報提供：1355～1510（75分）

1. 気候変動の影響と適応策

農林水産省 近畿農政局

生産部 環境・技術課長 柚木 芳雄 氏

2. CCSの動向とRITEの取組

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 研究管理チームリーダー 高橋 嶺宏 氏

3. 建築と融合する再エネ技術

～ガラス型ペロブスカイト太陽電池が描く未来の都市景観～

パナソニック ホールディングス株式会社

技術部門 ペロブスカイトPV事業推進室

室長（兼）技術開発部部长 金子 幸広 氏

～休憩＜10分＞～

VI. ワークショップ：1520～1630（70分）

V.閉会：1630～1640

議事総括

主催者挨拶 環境省近畿地方環境事務所 次長